

2005年2月9日

各 位

会 社 名 東京応化工業株式会社
代 表 者 名 取締役社長 中村洋一
コード番号 4186 (東証第一部)
問 合 せ 先 広報部
TEL (044) 435 - 3000

L C Dカラーフィルター製造用ブラックレジストの生産能力増強工事完了に関するお知らせ

東京応化工業株式会社(本社：川崎市中原区 / 社長：中村洋一)は、宇都宮工場において、かねてから進めてまいりました液晶ディスプレイ(L C D)カラーフィルター製造用の顔料分散型ブラックレジストの生産能力増強工事を完了し、生産を開始いたしましたので、お知らせいたします。

この度の工事完了により、当社のブラックレジストの生産能力は倍増することとなります。

顔料分散型ブラックレジストは、L C Dカラーフィルターのブラックマトリクス(注)形成に用いられております。このブラックマトリクスの形成工程は、従来、金属による形成方法が主流となっておりました。しかしながら、液晶ガラス基板の一層の大型化への対応や環境保全への配慮などから、ブラックレジストによる形成方法の採用が広がり始めており、新たなマーケットとしてブラックレジスト市場は順調に拡大しつつあります。

当社のブラックレジストは、高遮光性かつ高感度という相反する特長に加え、品質の安定性に優れるなど、総合的な信頼性の高さから需要が大幅に拡大しております。さらに、L C D市場は、液晶テレビの浸透などにより、そのペースに変化はあるものの、中長期的には大きな成長が見込まれており、ブラックレジストを用いた工程の普及と相まって、当社製品の需要量は今後も順調に伸張していくものと期待しております。

また、本投資は、生産能力の増強へのみならず、安定した品質を実現するための製造技術の向上、品質管理体制の構築へも合わせて行い、さらに高度な品質要求に対応する供給体制の確立を目指したものであります。これにより、一層高機能、高品質の製品を提供できるものと考えております。

当社グループでは、長年にわたって培ってまいりました微細加工技術をもとに、現在基本方針の1つとして「微細加工技術の多角的展開」を推進しております。今後もフラットパネルディスプレイ分野においても積極的に研究開発、投資を行い、高機能、高品質の技術・製品を提供することで、事業のさらなる拡大を図ってまいります。

注 顔料分散型ブラックレジストは、あらかじめ顔料で黒色に着色したフォトレジストで、L C

1 / 2

本件に関するお問い合わせは

東京応化工業株式会社 広報部

〒211-0012 川崎市中原区中丸子150番地 TEL.044-435-3000(代) FAX.044-435-3020

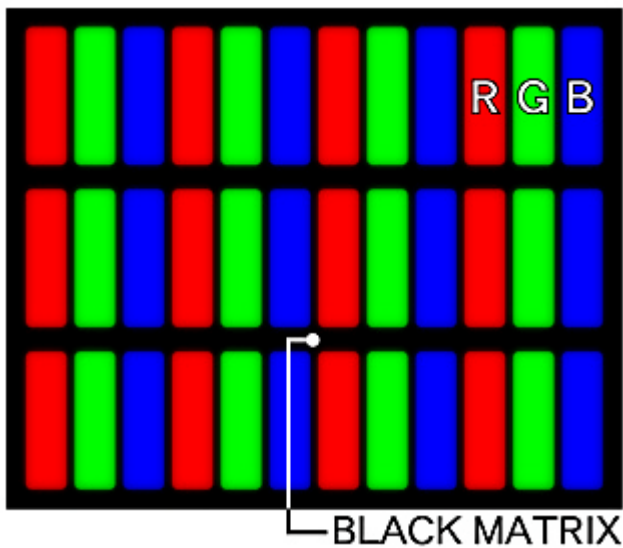
<http://www.tok.co.jp/>

Dカラーフィルターのブラックマトリクス形成に用いられております。ブラックマトリクスとは、カラーフィルターの赤(R)、緑(G)、青(B)の三色を囲む格子状の黒色部分(図をご参照下さい)のことで、画像のコントラストを向上させます。

生産能力増強の概要

- (1) 工場名 東京応化工業株式会社 宇都宮工場
- (2) 工場所在地 栃木県宇都宮市清原工業団地21番地5号
- (3) 増強品目 液晶ディスプレイカラーフィルター ブラックマトリクス形成用顔料分散型ブラックレジスト
- (4) 投資予定額 約6億円

図 カラーフィルター概略図



東京応化工業株式会社 宇都宮工場



以上